

在宅医療と急患・救急診療に関する実態調査(案)

目的：鳥取県西部医師会会員の在宅医療並びに救急医療(時間外急患診療)への取組の現状と課題・問題点を把握し、西部医師会が今後において取り組むべき施策に資することを目的として実施するもの。

I 診療所に関する基本的事項

II 在宅医療・在宅看取りについて

III 急患・救急診療について

1 基本的事項

1. 医療機関所在地（○印を付けて下さい）

・米子市 ・境港市 ・西伯郡 ・日野郡

2. 診療所・病院

・診療所 ・病院

3. 病床（○印を付けて下さい）

・無床 ・有床（ 床）

4. 回答者の年齢（○印を付けて下さい）

20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代 80歳以上

5. 性別： 男 ・ 女

6. 診療科

（診療所の場合は主たる科3つまで○をしてください）

内科・呼吸器科・消化器科・胃腸科・循環器科・神経内科・心療内科・アレルギー科・リウマチ科・小児科・精神神経科・精神科・神経科・外科・整形外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科・肛門科・産婦人科・産科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科・気管食道科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・その他（ ）

7. 診療所と住宅の形態（○印を付けて下さい）

・住宅と一体

・住宅と分離： 同一敷地内 ・ 同一敷地外

8. 常勤医師数 人、非勤医師数 人

9. 臨床経験年数 年

10. 開業または勤務年数 年

II 在宅医療・在宅看取りについて

1. 訪問診療について（○印を付けて下さい いくつでも）

1)行っていない

①行っていない理由

- ・時間がない
- ・時間的拘束が大きい
- ・身体的負担
- ・精神的負担
- ・連携医療機関がない
- ・後方支援病院等のバックアップ体制が確立されていない
- ・診療所と自宅が離れている
- ・その他

箇条書き等で結構ですのでお書き下さい

[]

②かかりつけ患者さんが訪問診療が必要になったときの対応について

- ・訪問診療に対応してもらえる医療機関を紹介する
- ・訪問診療に対応してもらえる医療機関を患者・家族に探してもらい紹介する
- ・その他 ()

③今後について

- ・今後も行わない
- ・今後行う予定である
- ・今後検討する
- ・わからない

2)行っている

①訪問診療開始より 年

②1月の訪問診療患者数(過去1年間の平均)

- ・1-5人 ・6-10人 ・11-15人 ・16-20人 ・21-25人 ・26-30人 ・31人以上

③対象患者について (○印をつけてください いくつでも)

- ・かかりつけの患者
- ・以前かかりつけであった患者
- ・紹介患者

病院から

他の診療所から

④負担に思っていること (○印をつけてください いくつでも)

- ・時間的拘束が大きい: 24時間対応ですか? (はい・ いいえ)
- ・身体的負担
- ・精神的負担
- ・その他

箇条書き等で結構ですのでお書き下さい

[]

⑤訪問看護ステーションとの連携について (○印をつけてください いくつでも)

行っている

- ・24時間対応のステーション
- ・24時間対応ではないステーション
- ・自院の訪問看護

行っていない

その理由は何ですか(○印をつけてくださいいくつでも)

- ・連携できるステーションがない
- ・自院で訪問看護を行っている
- ・必要がない
- ・その他()

- ・勤務医時に使用経験があった
- ・開業医になって以降

⑦使用麻薬の種類（○印をつけてください いくつでも）

- ・内服
- ・座薬
- ・貼付
- ・皮下注射
- ・静脈内点滴
- ・脊髄内
- ・その他（)

⑧現在麻薬を使用している、していないにかかわらず、麻薬使用についての問題点や負担に思
っておられることなどについてお聞かせ下さい。

[]

3)緩和医療についての医師会への要望（○印をつけてください いくつでも）

- ・緩和医療についての研修会の開催
- ・麻薬使用についての研修会の開催
- ・その他

ご自由にご意見をお聞かせ下さい。

[]

3. 高度在宅医療について（○印を付けて下さい）

1)実施されている医療について（○印をつけてください いくつでも）

- ① 在宅酸素療法
- ② 経管栄養法
 - ・胃瘻管理
 - ・経鼻経管栄養
 - ・間歇的経管栄養
- ③在宅高カロリー輸液管理
- ④ストーマ管理
 - ・人工肛門
 - ・ウロ・ストーマ（腎ろう 膀胱ろう）
- ⑤呼吸器管理
- ⑥腹膜透析管理
- ⑦その他（)

2)上記の何れも行っていない

①行わない理由（○印をつけてください いくつでも）

- ・ニーズがない
- ・知識がない
- ・知識はあるが経験がない
- ・その他（)

3)高度在宅医療についての医師会への要望（○印をつけてください いくつでも）

- ・高度在宅医療に関する研修会等の開催
- ・その他、ご意見をお聞かせ下さい。

[

]

4. 在宅での看取りについて（○印を付けて下さい）

1) 非がん患者の看取りについて

①行っていない

行っていない理由（○印をつけてください いくつでも）

- ・時間がない
- ・時間的拘束が大きい
- ・身体的負担
- ・精神的負担
- ・診療所と自宅が離れている
- ・その他()

訪問診療をしている患者さんの看取りが必要になった場合の対応について

（○印をつけてください いくつでも）

- ・看取りに対応してもらえる病院・医療機関を紹介する
- ・看取りに対応してもらえる医療機関を患者・家族に探してもらい紹介する
- ・その他()

3) 行っている

対象患者について（○印をつけてください いくつでも）

- ・かかりつけの患者
- ・以前かかりつけであった患者
- ・紹介患者
 - 病院から
 - 他の診療所から
 - 介護施設から
 - その他()

今後について

- ・今後も出来る限り続ける
- ・一定の年齢になれば止める(才頃)

2) 癌患者の看取りについて

①行っていない

行っていない理由（○印をつけてください いくつでも）

- ・時間がない
- ・時間的拘束が大きい
- ・身体的負担
- ・精神的負担

- ・緩和医療への対応が困難
- ・診療所と自宅が離れている
- ・その他()

訪問診療をしている患者さんの最期が近づいた時の対応について

- ・看取りに対応してもらえる病院・医療機関を紹介する
- ・看取りに対応してもらえる医療機関を患者・家族に探してもらい紹介する
- ・その他()

②行っている

いつからですか (○印をつけてください)

- ・開院当初から
- ・開院後 何年目頃から

看取りをすることになったきっかけがありましたか (○印をつけてください)

- ・特にない
- ・有る
それは、どのようなことでしたでしょうか?

()

対象患者について (○印をつけてください いくつでも)

- ・かかりつけの患者
- ・以前かかりつけであった患者
- ・紹介患者
病院から
他の診療所から

③今後について (○印をつけてください)

- ・今後も出来る限り続ける
- ・一定の年齢になれば止める (才頃)

3) 看取り(死亡確認)への対応状況について (○印をつけてください いくつでも)

診療時間内 ・ 準夜帯 ・ 深夜帯

4) 年間看取り数(最近5年間の平均):

①年間看取り数(○印をつけてください)

- ・1・5人
- ・6-10人
- ・11-15人
- ・16・20人
- ・21人以上

5) 在宅での看取りについて負担に思われることはどのようなことですか

(○印をつけてください いくつでも)

- ・時間的拘束が大きい(実質24時間対応を求められることになる)
- ・身体的負担
- ・精神的負担
- ・その他()

6) 在宅看取りについての負担軽減のための提案やご意見等をお聞かせ下さい

(○印をつけてくださいいくつでも)

- ・連携医師がいる(チーム医療)

連携医やチーム医療を実践するためのアイデアがありましたら箇条書き等で結構ですのでお聞かせ下さい。

[]

- ・24時間訪問看護ステーションとの連携がとれる

- ・その他

箇条書き等で結構ですのでお聞かせ下さい

[]

7)在宅看取りを行っての良さをお聞かせ下さい

- ・患者・家族の願いにそうことが出来る
- ・質の高い看取りと感じられる
- ・家族から頼られ、感謝される
- ・医師として最期まで係われたという思い
- ・その他()

5. 在宅療養支援診療所について

1)在宅療養支援診療所ですか(○印を付けて下さい)

①いいえ

施設基準届け出をしない理由についてお聞かせ下さい(○印をつけてください いくつでも)

- ・24時間対応の負担が大きい又は困難
- ・診療報酬について

(低い ・適切 ・高い)

[参考:在宅時医学総合管理料 4,200点、訪問診療料 830点

在宅ターミナルケア加算Ⅱ 10,000点]

- ・その他()

今後の届け出について(○印を付けて下さい)

- ・届け出はしない
- ・届け出を検討する

②はい

負担に思っていること(○印をつけてください いくつでも)

- ・時間的拘束が大きい
- ・身体的負担
- ・精神的負担
- ・診療報酬について:

(低い ・適切 ・高い)

[参考:在宅時医学総合管理料 4,200点、訪問診療料 830点

在宅ターミナルケア加算Ⅱ 10,000点]

Ⅲ 急患・救急・診療について

1. 貴院における急患診療対応について(時間外、休診日の患者対応)

1) 平日について

① 準夜帯について

- ・ している : 電話のみ ・ 診察する
- ・ かかりつけ患者についてのみしている : 電話のみ ・ 診察する
- ・ していない

② 深夜帯について

- ・ している : 電話のみ ・ 診察する
- ・ かかりつけ患者についてのみしている : 電話のみ ・ 診察する
- ・ していない

2) 日曜・祝祭日について

① 日中について

- ・ している: 電話のみ ・ 診察する
- ・ かかりつけ患者についてのみしている: 電話のみ ・ 診察する
- ・ していない

② 準夜帯について

- ・ している: 電話のみ ・ 診察する
- ・ かかりつけ患者についてのみしている: 電話のみ ・ 診察する
- ・ していない

③ 深夜帯について

- ・ している: 電話のみ ・ 診察する
- ・ かかりつけ患者についてのみしている: 電話のみ ・ 診察する
- ・ していない

2. 地域医療貢献加算の算定について

- ・ している
- ・ していない
- ・ 届け出はしているが算定していない

3. 西部医師会急患診療所について

1) 貴院におけるメリット

2)期待すること

3)急患診療所・西部医師会への要望事項

4.2次、3次救急について

1)受け入れ依頼の方法

2)受け入れ状況

3)当直医師の状況把握方法

4)空床情報の把握方法

5.救急医療についての西部医師会への要望等